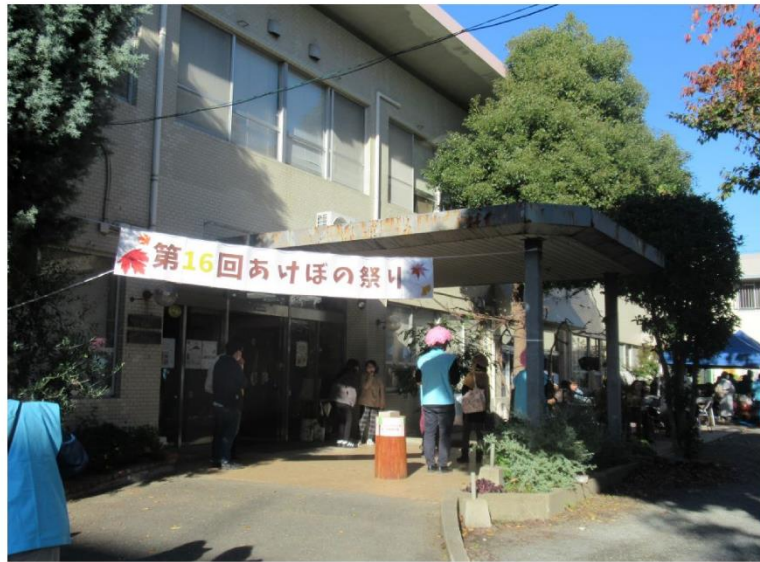


QSK

2025年 新春

No. 201

福岡あけぼの会便り



第16回 あけぼの祭り

特集

第16回 あけぼの祭り

それでも歩こう～サンサンはかた
家族会便り
後援会コーナー
ともに明日へ～ステップアップ

<あけぼの会便り発行時期>

- 新春 1月初旬
- 春 3月上旬
- 初夏 5月上旬
- 夏 7月上旬
- 秋 9月上旬
- 冬 11月上旬

印刷・折込み作業は利用者さんと職員、共同で行っております。発行時期が若干変更になる場合があります。ご了承ください。

新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
 旧年中はあけぼの会の活動にあたたかいご支援とご協力を賜り御礼申し上げます。
 今年の始まりはどうか何事もなく笑顔で迎えられるようにと願わずにいらませんでした。
 どなた様も平穏な日常が送れますように心よりお祈り申し上げます。
 新年を迎える福祉業界は2025問題、2040年問題で少子高齢化、労働力不足、社会保障費の増大と大きな課題があります。もちろん一法人の力で解決できることではありませんが、世の中で何を大切にしなければならないかを真ん中において活動を続け、繋がれば大きな力になるはずです。本年もあけぼの会は多様化する地域生活の課題に取り組み、繋がった利用者の方々と職員が共に笑顔で暮らせることを願います。

社会福祉法人 福岡あけぼの会 理事長 判田 章江



多機能型みらい

新年あけましておめでとうございます。みらいでは、桜フェアやキャンドルナイトなど地域密着のイベントを今年も企画しています。メンバー・スタッフ一同、誠心誠意まごころ込めてお客様をお迎えしております。今年も楽しい一年にするぞ！頑張りましょう。

施設長 榎本 美千代



しののめ

新年あけましておめでとうございます。
 旧年中はたくさんのご支援ありがとうございました。
 しののめ利用者様とスタッフ一緒に何か新しいことにチャレンジする、そんな1年にしていけたらと思っております。
 本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

施設長 有吉 貴之



多機能型ステップアップ

またまた、新しい年になりました。今年の干支であるへび年は「努力を重ね、物事を安定させる。」という意味合いを持つそうです。今年もみんなで1日1日を積み重ね、実りある年にできればと思います。本年も、ステップアップをよろしくお願ひいたします。

施設長 町永 吉宏



トライアングル

「明るく、楽しく、思いやり、感謝」トライアングルの合言葉です。毎日ご利用者の方々からそのお気持ちをいただいております。ときどき悩むこともあります。ともに考えてともに歩いていくトライアングルでありたいです。今年もよろしくお願ひします。

施設長 野田 江美



みぎわ工房

新年あけましておめでとうございます。
 昨年みぎわ工房は久しぶりにバスを貸し切り、柳川までお出かけしました。レトロな街並みを散策しながら、どんこ舟で川を下り、立派なうなぎのせいろ蒸しなどを味わいました。
 ひょっとして今年は「うなぎ年」？
 いやいや巳年ですね（笑）
 今年もみぎわ工房をよろしくお願ひします！



施設長 江頭 大樹

ほのぼのHaKaTa

あけましておめでとうございます。
 去年はハラハラヒヤヒヤでした。
 今年はワクワクドキドキの ほのぼのHaKaTaをよろしくお祈りします。
 施設長 森 和浩



サンサンはかた

祝☆2025年★令和7年☆巳年
 巳のように、長く、福岡あけぼの会の地域活動支援センターを続けていきます
 巳のように、粘り強く、利用者さん一人一人に適切な支援を努めていきます
 巳のように、色々なカラーで、スタッフそれぞれの個性を出していきます
 これを読まれている皆様の1年間の幸福（ラッキー7）を祈願しております



施設長 寺井 雄三

ステップアップⅢ型

去年は、利用者の方々のご協力もあり、夏祭り等の新しい活動を行うことができました。今年も、楽しめる機会を増やしながらか、居心地の良い場所を皆さんと一緒に作っていかれたらと思います。今年もよろしくお祈りいたします。
 施設長 箭内 味佳



はーとふる・カレッタ・心の春希望

本年もみんなで集い、大きな声で笑いあえる場所だったらいいなと思います。
 ふとした日常のことをおしゃべりして楽しみ、たまにはイベントで出かけて気持ちの解放をしたり。ひとりじゃなくて誰かといたいときにはここがあるとを思い出してもらえたらと思います。
 施設長 判田 章江



博多区第1

障がい者基幹相談支援センター

謹賀新年 今年には60年に一度の乙巳（きのとみ）。努力や準備が実を結び始める年と言われています。一昔前、福岡市の福祉サービス利用計画作成率は1%。100%という目標が現実的でないように思われました。
 しかし数年の後にほぼ100%になり、今では160を超える相談支援事業所があります。令和5年から地域生活拠点等整備事業が本格化し、地域の支援体制づくりがすすんでいます。区の基幹センターでは、このような変化を身近に感じながら、福祉のまちづくりに取り組んでいます。
 今年が良い年になりますようお祈り申し上げます。

施設長 三浦 邦子



東区第3

障がい者基幹相談支援センター

みなさん、どのような年明けをお迎でしょうか。
 去年は「偉くなりましたね」「おめでとう」と温かい言葉をかけて下さりありがとうございました。「松本は変わってしまった」と言われたいよう、より謙虚な一年に致します。

施設長 松本 岳矢



第16回 福岡あけぼの祭り

令和6年11月30日に、あけぼの祭りを開催いたしました。
沢山のお客様にご来場いただき、大きなトラブルもなく盛況に終わることができました。ありがとうございました。
利用者・職員・関係者が一緒に創り上げ、地域の皆様に楽しい時間を過ごしていただきました。その様子を記事にしましたので、ご覧ください。

飲食コーナー

各事業所、季節のまぜご飯・唐揚げ・ラーメン・チャーハン・フランクフルト・しののめドッグやベーグル・ドーナツ・ショコラ・マフィン・コーヒーなど販売いたしました。とても大好評でした。



ゲームコーナー

大人も子供も楽しめる、ペットボトルボーリング・ピンポンカップイン・射的等がありました。
また、ウォークラリーでは会場を回りながら設置しているワードを見つけ一つの言葉を導きだしていただき、先着100名様に景品をお渡ししました。



ステージイベント

キッズダンス、フラダンス、南京玉すだれ、各事業所のカラオケやダンス等沢山の方が会場を盛り上げてくださり、とても賑やかな会場となりました！！



利用者向けじゃんけん大会

利用者向けじゃんけん大会を行いました。各施設長が参加者とじゃんけんし、最終勝った方に施設長プレゼントを贈呈。とても、大盛り上がりでした！！



事業所紹介新聞

各事業所の施設紹介等を壁新聞にしました！！是非、ご覧ください。



たくさんの地域の方や関係者にお集まりいただき、にぎやかに祭りが開催できましたことを感謝申し上げます。

また、あけぼの祭りは家族会の皆様やボランティア様他、多くの方に支えていただいていることができます。

協力いただいたすべての皆様に改めてお礼申し上げます。

それでも歩こう

連載コラム No. 47

「5人6脚」

自分一人の力では、できない事でも、他の4人のスタッフの力を借りると何でも乗り越えられそうな、そんなパワーを持っているスタッフの集まりではないかな！と思っています。

数ヵ月前から始まった「頭の体操サークル」では、担当のスタッフに中々勝てない問題があり、勝手にライバルだと思っています。（勝ち負けを争うものではありません）「書道サークル」では、スタッフも利用者さんも字が上手で、字を書くのが苦手な私は字ではなく絵を描いています。

アンパンマンとかドキンちゃんとか。「昼食会」では、毎回キッチンからいい匂いがして何を入れればこんなに美味しそうなのができるのか、頭の中がはてなだらけです。

その他に、さまざまなサークルや行事があり、楽しく毎日を過ごしています。

サンサンはかたは、居場所の提供も行っていますが、私の居場所にもなっているなーと感じる日々です。私だけではなく、沢山の方がサンサンはかたは居心地が良い、自分の居場所の1つだと思っています。

いただけるようにスタッフ全員で精進します。

施設長 サンサンはかたの太陽（笑顔がまぶしい）★

I（男性）スタッフ やさしいオーラをまとう者☆

I（女性）スタッフ 元気あふれる！笑顔あふれる！

Nスタッフ しっかり者の私の1番星☆

Oスタッフ 人見知り Oh・・・

バランスが良いのでは。

サンサンはかた 岡田



家族会便り



今回は今年開催いたしました定例会以外の活動をご紹介します

1. 4月に世界のアーティスト100人に選ばれました「下坂卓也氏とご家族による講演会」を開催しました。
これは下坂さん直々に「精神障がい者とその家族の希望になりたい」という思いから、ご自身の体験をお話したいと申し入れがあり開催されたものです。
支援されてきたお母さん、お姉さんのお話とあわせてそれぞれの立場でのお話に、家族会の皆さんも共感と感動の講演会となりました。
2. 7月は美味しい食事会でリフレッシュしました。
太宰府の人気店「和風ビストロ橙橙」のランチタイムでは、いつもの定例会とは違って日常の生活から解放された和やかな時間を過ごすことができました。
3. 10月は初めてのオンライン配信の視聴会を開催しました。
コロナ以来各講演会のオンライン配信が定着する中、なかなかついていけなかった五筑会でしたが、みぎわ工房さんの遮光性の高いスクリーンカーテンとプロジェクターの存在に漸く気づき「みんなねっと全国大会の基調講演」のアーカイブ配信の視聴会を開催いたしました。

(五筑会)

〒815-0082
福岡市南区大楠1丁目35-17
mail kouenkai@f-akebonokai.jp

福岡あけぼの会後援会コーナー

地域包括ケアシステム

共に歩む地域生活づくり

親子、親族らが集まり新しい門出を誓っていた最中に発生。多くの人命が奪われた石川・能登半島大地震で幕開けした昨年1月1日。多くの支援の中、懸命に復興を目指す人々。一方で10年以上続き、終決の兆しさえない非人道なロシアによるウクライナ侵襲戦争。

令和7年がスタートしました。干支は「巳」。古い皮を脱ぎ捨て、新しい自分を目指す「復活と再生」の年だそう。そんな年にしたい。

福岡県によると県下の精神障がい者手帳交付者は平成26年・3万2906人▽令和2年・5万906人と増加。一方で入院者は26年から元年にかけて12・2割減少。でも地域での自立した生活環境は、まだまだ遅れているのが現状ではないでしょうか。

一方で、団塊の世代が75歳以上になる令和7年。障がいがあっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで住み続ける教育等が一体的に共有される地域包括システムが推進される中、共に手を携え進みたいと思います。

第5回福岡あけぼの会アート展 5月開催



（後援会長・坂井秀光）
豊かな芸術性に光を当てる「第5回福岡あけぼの会アート展」（福岡あけぼの会・後援会主催）は5月19日（月）～31日（土）の間、福岡あけぼの会を会場に開催が決まりました。障がいのある方、その家族が対象。あけぼの会以外の法人、一般も歓迎。無料。

応募は4月19日締め切り。応募は応募用紙が必要で、「心の春希望」で準備。応募用紙、問合せ等は心の春希望（092・524・4153）へ。

リフレッシュ&ボランティア隊 3月実施
平成26年を第1回に、毎年、国定公園幣（にぎ）の浜海岸での松林保護活動を続ける福岡あけぼの会リフレッシュ&ボランティア隊（後援会主催）の7年度第1回活動は、3月中旬実施

明けておめでとうございます。今年も宜しくお願い申し上げます。

に向け準備中です。糸島市のアダプト事業への協力団体として市から海岸の1区画（約3千500㎡）を指定され、毎年担当区域の幼松の保護、区域の清掃を担当。作業については現地アダプト事業担当と最終日時を調整中で具体的日時が決まり次第、広報。（写真は昨年1月・担当区域で作業する参加者）参加は法人だけでなく、後援会会員、家族会、ボランティアら参加自由。参加の希望、問い合わせは福岡あけぼの会・多機能みらい（092・524・4121）へ。



☆心の春希望でクリスマス☆

地域活動支援センター「心の春希望」のクリスマス会は12月21日、開催。利用者によるギター演奏をはじめ、引き語り、追悼中山美穂カラオケ演奏をはじめ、人気のビッグ大会、拍手喝采の中、真っ赤な衣装のサンタさんの登場（写真）。福岡市福祉協議会の赤い羽根募金支援事業として福岡あけぼの会後援会が毎年応援。会場には、福岡リハビリ学院生やボランティア団体「うさぎの耳」メンバー5人も駆けつけ、会場を盛り上げた。

事業所紹介

施設名	郵便番号	住所	電話番号	Mail
本部事務局	815-0082	福岡市南区大楠1丁目35-17	092-791-7472	honbu@f-akebonokai.jp
多機能型事業所	多機能型みらい	815-0082 福岡市南区大楠1丁目35-17	092-524-4121	mirai@f-akebonokai.jp
	多機能型ステップアップ	811-2314 糟屋郡粕屋町若宮1丁目1-18	092-938-9388	stepup@f-akebonokai.jp
就労継続支援事業B型	しののめ	814-0101 福岡市城南区荒江1丁目23-25	092-851-7528	shinonome@f-akebonokai.jp
	しののめプラス	814-0104 福岡市城南区別府5丁目8-19	092-834-4336	shinonome@f-akebonokai.jp
	ほのぼのHaKaTa	812-0041 福岡市博多区吉塚1丁目12-53	092-409-8318	honobono@f-akebonokai.jp
	みぎわ工房	816-0943 大野城市白木原4丁目1-5	092-592-3942	migiwa@f-akebonokai.jp
	トライアングル	811-2417 糟屋郡篠栗町中央4丁目15-3	092-947-3173	triangle@f-akebonokai.jp
地域活動支援センター	心の春希望(I型)	815-0082 福岡市南区大楠1丁目35-17(2F)	092-524-4153	kibou@f-akebonokai.jp
	サンサンはかた(I型)	812-0041 福岡市博多区吉塚3丁目18-36	092-409-2471	sansan@f-akebonokai.jp
	ステップアップ(III型)	811-2314 糟屋郡粕屋町若宮1丁目1-17	092-938-6702	stepup3@f-akebonokai.jp
区障がい者 基幹相談支援センター	博多区第1障がい者基幹 相談支援センター	812-0041 福岡市博多区吉塚3丁目18-1	092-409-2478	hakata1kikan@f-akebonokai.jp
	東区第3障がい者基幹 相談支援センター	812-0054 福岡市東区馬出1-2-23第1岡部ビル102号	092-292-5604	higashi3kikan@f-akebonokai.jp
グループホーム	カレッタ	814-0033 福岡市早良区有田5丁目24-27	092-873-2578	caretta@f-akebonokai.jp
	はーとふる	811-2405 糟屋郡篠栗町大字篠栗3697-1	092-947-6805	heartfull@f-akebonokai.jp

第54回



多機能型 ステップアップ

〒811-2314
福岡県糟屋郡粕屋町
若宮1-1-18
TEL 092-938-9388
FAX 092-400-4484

🐼 3部門の作業と生活訓練で日々活動を行っています 🐼

菓子作業



新作「米粉ケーキ」です。何度も試作を重ねて製作しました。是非ご賞味ください(^^♪

内職作業

多種多様な内職作業に対応できるように、日々作業環境をアップグレードしています。
今年度導入した新アイテムの一部をご紹介します！



100 数えボード

マス目に沿って並べると 100 数えることができます。50 にも対応可。汎用性高いです。手作りです。



立ち作業台

大きい資材を扱う立ち作業のときに腰を曲げずに作業できます。立ち作業の疲労軽減のためマットも 1 枚導入しました。



ブラダン

(プラスチックダンボール)
机に敷いて緩衝材にしたり、透明なビニールの封貼り作業の際にも活躍しています。

自転車作業

自転車の修理、譲与自転車メンテナンス、リサイクル自転車として販売も行っています。



生活訓練

メンバー玄関横のステップガーデンにて季節にあわせて野菜やお花をガーデニングしています。春は「チューリップ」夏は「オクラ」と「かつお菜」を栽培しました。



多機能型ステップアップ（就労支援 B 型・生活訓練）🐼

「福岡あけぼの会便り」バックナンバーはこちらからご覧いただけます。→

